

成瀬 恵宏 Yasuhiro Naruse

株式会社都市設計工房 代表取締役
技術士(建設部門/都市及び地方計画)・土地区画整理士・一級及び二級建築士

URL : <http://www.h5.dion.ne.jp/~t-koubou/>
Email : naruse@m5.dion.ne.jp
〒206-0025 東京都多摩市永山1-17-10 メゾンドール永山101号室
TEL: 042-339-7775 FAX: 042-339-7975

■活動のビジョン

国内外の大規模な新開発・再開発プロジェクトに、企画・事業段階から住民・企業活動の喚起・支援段階そして都市活力の低下や少子・高齢化など劣化しつつある街の再生まで、ハード・ソフトと隔てなく関わっている。大地の自然と歴史に配慮しつつも、生活感覚に根ざした斬新な街づくりをめざし、既成概念に捕らわれない異業種集団で新しい環境創造技術を編み出していく。

■自身が考える都市デザイン、まちづくり等の課題と解決策等

大地の自然を大量に破壊したり地球資源やエネルギーを浪費する都市デザイン・まちづくり等は避け、今後の人口縮減社会の中でもサステナブルとなり得る都市デザイン・まちづくりに努める。また、それを可能とする専門的エンジニアリングの習得・普及に努める。

今、東日本大震災&津波復興現場で、業界の技術力の低さに驚き嘆いている。

■自身が関わった活動・作品・現場の概要

多摩ニュータウン開発に長く携わり、今日なお自宅のみならず事務所も構えて、ニュータウン再生プロジェクト等にも関わってきている。

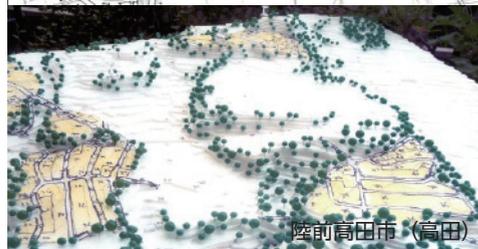
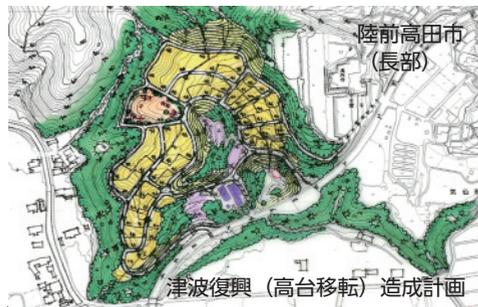
この間に、東北から九州までの大規模な新開発・再開発に携わり、特に福島・栃木エリアへの首都移転構想には深く関与している。

以下、多摩ニュータウンや岩手県陸前高田市・山田町での東日本大震災津波復興支援やJICAアフガニスタンのカブール首都圏開発プロジェクト技術支援を紹介する。

- 1 住宅団地ご近所ラウンジ活動の提案・支援
2008-現在、東京都多摩市・埼玉県上尾市
- 2 JICAアフガニスタン都市開発技術支援
2009-現在、カブール市・新都市公社
- 3 津波復興（高台移転地・商店街復活）支援
2011-2012、岩手県陸前高田市
2012-現在、岩手県山田町



1 住宅団地ご近所ラウンジ活動の提案・支援



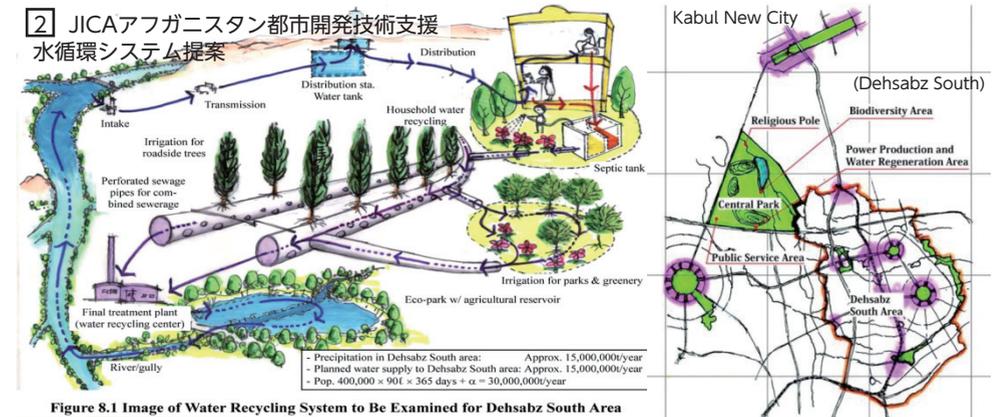
3 津波復興（高台移転地・商店街復活）支援

■主な経歴

当時の日本住宅公団(現UR都市機構)に1968.4に入社し、1983.9までの約15年半も多摩ニュータウンに携わる。その後、立川基地跡地や多摩モノレールや八王子みなみ野シティなどに携わり、1991.6に退職する。直ちに、多摩市内で『株式会社都市設計工房』を設立・主宰し、全国の大規模な新開発・再開発、そして、今は東日本大震災津波復興・アフガニスタン首都戦災復興に関与している。

■所属等

日本都市計画学会
都市環境デザイン会議
多摩ニュータウン学会
多摩市街づくり審議会(委員)
NPO法人まちづかい塾(理事)
<非常勤講師>
法政大学 都市環境デザイン工学科
岡山大学 環境デザイン工学科



3 津波復興（高台移転地・商店街復活）支援



■おすすめ景観

多摩NT・貝取山一带
川崎市多摩区の一帯
太古の昔からの大地を極端に傷つけず、人間の営みの場を生み出す工夫が見られる。アノニマスな人々によって積み重ねられれば、なお素晴らしい、と考える。

